

Ⅱ 粉 碎 機

○. S. K 432 実験場用粉砕機 (ウイレー氏)

(Wiley's pulverize for Laboratory)

薬剤、穀物、種子、動物の骨、食品など各種の試料をその含有水分を変化させないで容易に粉砕することができます。

粉砕機構はローターに取付けられた4枚のナイフエッジ状の回転刃とその周囲に取付けられた6枚の固定刃により切り刻むカッティングミルで粉砕された試料はスクリーンを通過して容器に貯えられます。

又、ゴムプラスチック等の融点の低い試料などの粉砕にも最適です。



特 徴

- (1) 粉砕室が開放出来ますので内部の清掃が極めて容易に行えると同時にスクリーンの交換が簡単です。
- (2) 粉砕粒度の調節は固定刃アジャストボルトにて行えます。

仕 様

型 式	所要電力 AC200/220V	刃 数	附属スクリーン (mm)	回転数 (r. p. m)	粉砕室内径 (mm)
432-A	1.5KW	固定刃 6 固定刃 4	0.5 1.2	約750	φ200
432-B	0.4KW	固定刃 6	0.5 1.2	約750	φ140
432-C	0.2KW	固定刃 6 固定刃 4	0.5 1.2	約750	φ100

オプション

- (1) 本体部分すべてオールステンレス製も製作可能です。
- (2) 粉砕室を開放している時起動しない安全装置付も製作可能です。
- (3) 粉砕時に発生する摩擦熱を完全に除去出来る水冷式タイプもあります。

小川サンプリング株式会社

〒 331-0046

埼玉県さいたま市西区宮前町665-41

TEL 048-625-4581

FAX 048-625-4555

E-mail info@ogawa-samp.jp